

今月のトピックス

ワールドカップ期間中の状況について

先月開催された2002FFAワールドカップ KOREA / JAPAN の観客輸送等の状況について下表の通りとりまとめた。なお、データは、国土交通省及び法務省発表資料等による。

項 目	概 要
外国人入国者数 (5/30～6/30)	入国者総数 482,198人 (対前年比106.6%(約3万人増)) 日本試合実施国入国者総数 72,804人 (対前年比182.5%)
日韓航空輸送 (5/30～6/30) 〔成田 - 韓国主要空港 (ソウル・釜山・済州)〕	輸送人員 206,445人 (対前年比105.7%) 便 数 1,022便 (対前年比157.7%)
羽田空港における昼間帯 チャーター便の実績	75便
鉄道輸送	新幹線の深夜運行 ・東海道新幹線 (6/11 静岡) 本 数 : 8本 輸送人員 : 7,500人 (最大乗車率130%) ・上越新幹線 (6/15 新潟) 本 数 : 16本 輸送人員 : 11,900人 (最大乗車率120%) この他、約2,300本の臨時列車を運行 開催会場の鉄道最寄駅延べ乗降人員 約190万人
移動の利便性向上・観光 振興	多機能ICカード(世界初の複数通貨対応) 約7,500枚のカードを配布。日韓20都市87店舗 で、約9,000件の利用 トラベルサポート(通訳・案内システム) 国土交通省関連ワールドカップ専用ホームページ 約150万件のアクセス
海上保安庁による警備	安全対策本部を設置し、旅客船への武装海上保安 官の警乗、主要航路等の警備強化等を実施